

FDネットワーク代表者会議(2010/9/8)

大学教育改革を進める 知識・技能、人、理念 ～日本高等教育開発協会(JAED)が目指すもの～

川島 啓二
(国立教育政策研究所)

JAED Japan Association for Educational Development in Higher Education

JAED創設の経緯

国立教育政策研究所の研究プロジェクト

「FDプログラムの構築支援と

FDerの能力開発に関する研究」

(平成20年度～22年度)

- ・FDマップの作成
- ・「基準枠組」の開発
- ・FDerの能力開発



プロジェクトの成果をもとに
日本高等教育開発協会
(JAED)を設立



JAED Japan Association for Educational Development in Higher Education 日本高等教育開発協会

2

日本高等教育開発協会

JAED: Japan Association for Educational
Development in Higher Education

基本的な考え方と主な活動

- FD担当者(FDer)のための専門家団体
- 単なる「担当」ではなく、専門的知見とスキルに依拠
- 従来のFD観を越えた「高等教育開発」
- 知識社会における大学教育と「学習」
- ツール開発、プログラム開発、FDer養成、政策提言等
＝開発研究(知の新たなスタイル:学会モデルでは対応できない)
- 国際交流

http://www.geocities.jp/jaed_homepage/



Japan Association for Educational Development in Higher Education 日本高等教育開発協会

なぜ、専門家が必要なのか

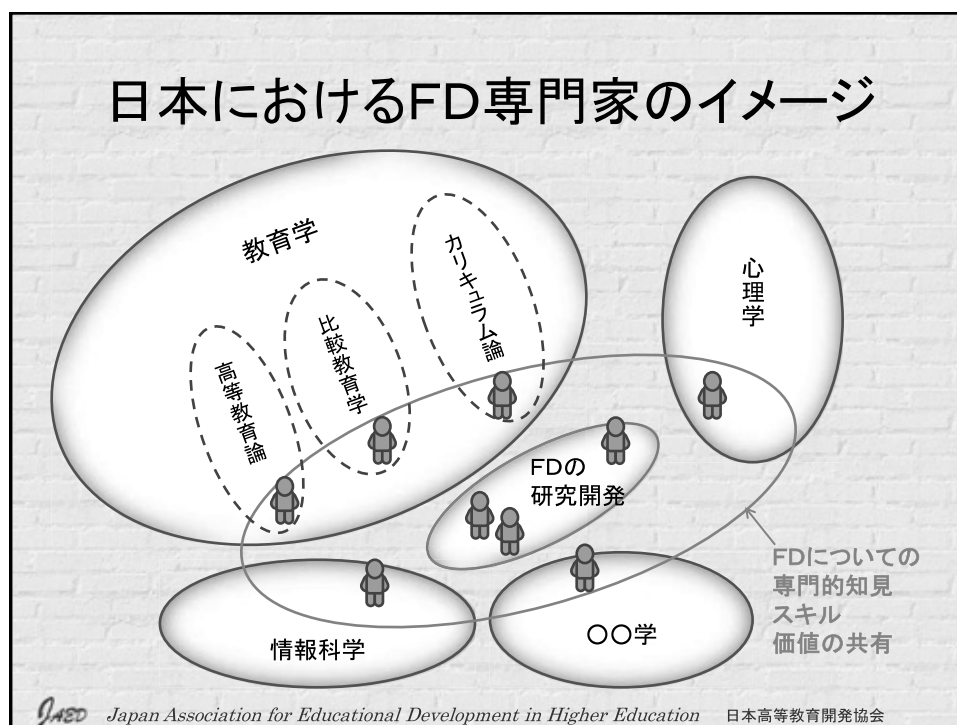
1. ユニバーサル化←教育方法の発展
2. システマティックな大学教育
3. 実施体制・組織のマネジメント
4. 学習観の転換



大学教員の個別的な努力では限界に



Japan Association for Educational Development in Higher Education 日本高等教育開発協会



入会資格

1. 正会員2名による推薦
2. 2年以上の活動経験
3. 正会員認証審査基準

with 推薦者2名によるメンタリング
& 認証審査会によるフィードバック
→JAEDのスタンスを表現するもの

JAED正会員認証審査基準

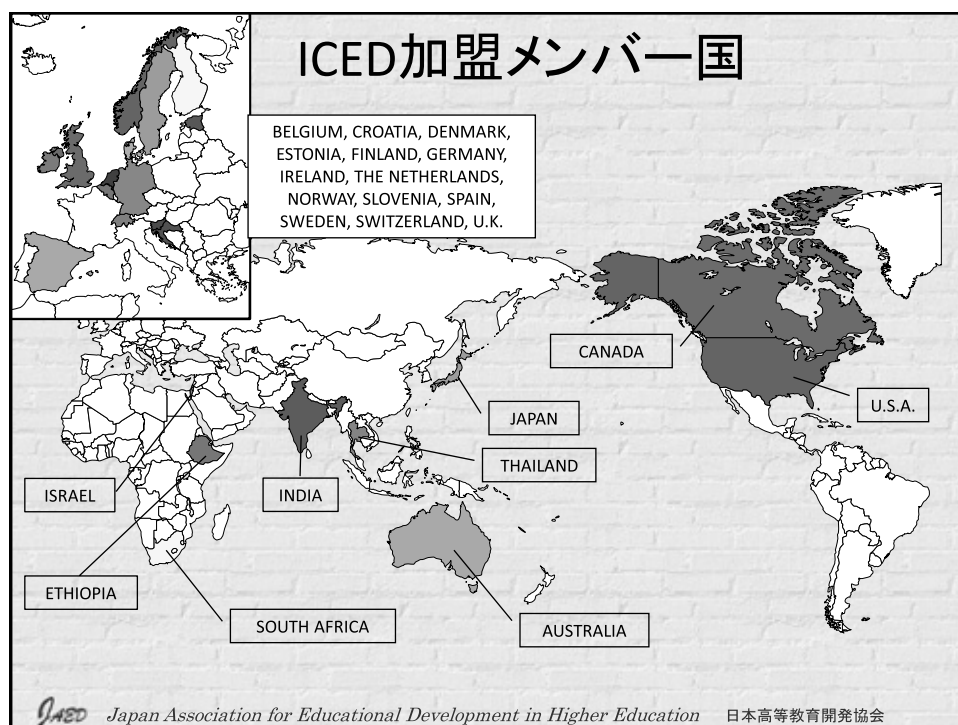
- I. 高等教育開発のミクロ、ミドル、マクロといった領域での活動経験が2年以上ある。(経験)
- II. 高等教育開発を進めるにあたって、開発プロセスごとの課題を理解し、適切に対応している。(スキル)
- III. 高等教育開発にかかるさまざまな専門トピックを理解し、そのうちのいくつかについて、他の高等教育開発者を支援できる。(専門領域)
- IV. 高等教育開発にかかる実践や研究について、絶えず自己啓発や相互研修を重ね、その専門性を高めている。(リフレクティブな姿勢)
- V. 高等教育開発の効用や影響、その社会的意義について、学識を用いて考察できる。(価値)



Japan Association for Educational Development in Higher Education 日本高等教育開発協会



Japan Association for Educational Development in Higher Education 日本高等教育開発協会



高等教育開発セミナー
「新任教員研修プログラムの戦略的構築
～英国PGCHEの実際に学ぶ～」(仮)

日時: 9月29日(水) 11:00-17:30

会場: 国立教育政策研究所6F1会議室

主催: 国立教育政策研究所 協力: 日本高等教育開発協会

講演: Derek Cox氏(英国・レスター大学)(逐次通訳付)

「レスター大学におけるPGCAPの設計と運用」(仮)

ワークショップ:

「新任教員研修プログラムをどう作るか」(仮)

加藤かおり(新潟大学)、岡田佳子(長崎大学)

杉原真晃(山形大学)

定員: 20名(先着順)

参加資格: 新任教員研修の企画・運営にあたる大学教職員

* Derek Cox氏の来日は、京都FD開発センターの招聘による。